

森林認証普及 促進セミナー

日時 10/19(月) 開場 13:10 開会 13:30～(16:00 終了予定)

場所 旭川市民文化会館 3階大会議室 (旭川市7条通9丁目50番地)

■プログラム

基調講演

～森林認証で地域林業振興～

東京大学大学院農学生命科学研究科 教授 白石 則彦 氏

事例発表

・「下川町におけるFSC森林認証取得後の状況」

下川町森林組合 事業部長 片岡 徳之 氏

・「紋別市の森林認証に対する取り組み」

紋別市産業部農政林務課長 石田 明久 氏

・「十勝の森林認証取得に向けた取り組みについて」

とかち森林認証協議会 会長 山本 良二 氏

【主催】 北海道

【共催】 上川北部流域森林・林業活性化協議会、上川南部流域森林・林業活性化協議会
留萌流域森林・林業活性化協議会、宗谷流域森林・林業活性化協議会

【後援】 北海道森林組合連合会、(一社)北海道造林協会、北海道木材産業協同組合連合会
北海道林業・木材産業対策協議会

参加に当たっては、平成27年10月2日(金)までに裏面により事前にお申し込みください。

森林認証普及促進セミナー

■ 背景・趣旨

近年、カラマツやトドマツなどの人工林資源が本格的な利用期を迎えており、森林資源の循環利用を着実に進めるための伐採後の確実な植林や環境に配慮した適切な森林経営が求められている中、森林認証制度は、これらを実現する有効な取組の一つであります。

道内ではこれまで、適切な森林の管理や住宅への木材利用の促進などを目的として、オホーツク地域などにおいて、国、道、民間企業が一体となって認証を取得してきており、認証面積は平成26年度末現在、約89万ヘクタールと全国の約6割を占めています。

また、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会の関連施設において、森林認証材の活用が期待されていることから、各地域において認証取得に向けた気運が高まっており、現在、十勝地域において認証取得に向けた取組が進んでいます。

道としては、認証取得に向けた森林所有者の意識の醸成を図り、地域が一体となった認証取得を促すため、森林認証取得の意義や各地域での取組の成果などを広く普及することを目的として、次のとおり「森林認証普及促進セミナー」を開催いたします。

■ 基調講演講師プロフィール

白石 則彦氏（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）

学歴：1980東京大学農学部林学科（農学士）、1982東京大学大学院農学系研究科林学
専門課程（農学修士）、1985同（農学博士）

職歴：1985日本学術振興会奨励研究員、1987林野庁林業試験場経営課研究員、
1992林野庁森林総合研究所林業経営部主任研究官、1994同北海道支所天然林管
理研究室長、1997東京大学大学院農学生命科学研究助教授、2004同教授

研究テーマ：森林認証に関する研究、森林計画制度の研究、森林資源の持続性に関する研究 等々

学外委員：日本森林管理協議会理事、財団法人林学会理事



参加申込書

申し込み期限：平成27年10月2日（金）

会社・団体名			
住所			
電話			
参加者 職・氏名			

問い合わせ・申し込み先 北海道水産林務部林務局森林計画課計画調整グループ（担当：小林）

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

電話：011-204-5494 FAX：011-232-1295

E-mail: suirin.shinrin2@pref.hokkaido.lg.jp